

平成 26 年 9 月 10 日に建設消防委員会を開催し、本会議から付託された議案 2 件を審査しました。

議案第 59 号 平成 26 年度総社市一般会計補正予算（第 4 号）

のうち、本委員会の所管に属する部分について

～内容～

井手赤浜本線ほか 6 件の道路改良工事費の補正が主なもの。

～結果～

質疑、討論もなく、本件のうち、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

認定第 8 号 平成 25 年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費 特別会計歳入歳出決算認定について

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を認定**すべきであると決定。

一般会計決算審査特別委員会から分担された部分を審査するため、平成 26 年 9 月 10 日に建設消防分科会を開催しました。

認定第 1 号 平成 25 年度総社市一般会計歳入歳出決算認定

のうち、本分科会に分担された部分について

～内容～

井手赤浜本線ほか 6 件の道路改良工事費の補正が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、本分科会に分担された部分については、全員一致で**原案を認定**すべきであると決定。

～質疑～

問：土木担当員の小規模工事に伴う限度額はいくらか。

答：工事 1 件につき、人件費と原材料費のそれぞれの経費を 20 万円以下としている。

問：倉敷船穂真備総社線建設促進期成会負担金の用途は何か。

答：会議等の活動経費である。

問：市営住宅の総戸数うち、貸出不能な戸数はどの程度あるのか。

答：市営住宅管理戸数 461 戸のうち、現在 361 戸が入居している。政策的空き家は 4 団地、90 戸としているが、このうちまだ 39 戸が入居中となっている。

問：市営住宅の修繕費用が約 2,150 万円と多額であるが、修繕費用の推移はどうなっているか。

答：対前年比で約 200 万円の増額となっている。この主な理由としては、諸上住宅ガス供給施設の修繕に伴うものである。市営住宅は老朽化が進んでおり、今後も修繕費用は増加してくるものと予想される。

問：新総社大橋添架費用負担金を負担させるのは、橋に水道管や下水道管などを添架する前か、後か。

答：橋に水道管や下水道管などを添架する場合、添架しない場合よりも橋に余分な荷重がかかり、橋の構造変更が必要となるため強度を上げる必要性が生じ、これに伴い工事費も増加する。この工事費増加分を負担させるため、添架工事より前に負担してもらっている。